

モデルテンプレート研究プロジェクト - TMCへの確認 #33

TMCへの確認：制約ノートの書き口

2018/02/16 01:18 - CV 高井

ステータス:	Closed	開始日:	2018/02/16
優先度:	Normal	期日:	
担当者:	CV 高井	進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:	未定	作業時間:	0.00時間
説明 制約ノートの書き口 事前条件、事後条件において、 で記載したそれぞれどのような状態を取っているのかを、制約ノートの「制約」欄に記述することで、明確にしました。 上記のような定義を用いると、以下のような効果が期待されます。 ・ 利点：ステートマシン図での状態と、事前条件/事後条件の紐づけが可能 一方で、以下のような懸念点も考えられますが、いかがでしょうか？ ・ 欠点：手で書いているため、図を変更すると条件に関するメンテナンスが必要			
関連するチケット: 関連している Feature #28: Cameoでのアクティビティに対する制約の記述法 New 2018/02/15			

履歴

#1 - 2018/02/16 01:23 - CV 高井

A . Cameoでは、制約に直接モデル要素を関係づけることが可能で、これを使えば、欠点のところ書かれている問題は解決。EAでは、Cameoでの書き方との対応関係を示すことができれば、今の書き方で可。

#2 - 2018/02/16 01:23 - CV 高井

- 関連している Feature #28: Cameoでのアクティビティに対する制約の記述法 を追加

#3 - 2018/02/16 01:24 - CV 高井

- ステータス を New から In Progress に変更

- 進捗率 を 0 から 50 に変更

#4 - 2018/02/16 01:29 - CV 高井

- ステータス を In Progress から Resolved に変更

#5 - 2018/02/16 01:35 - CV 高井

- トラッカー を Feature から TMCへの確認 に変更

#6 - 2018/02/19 00:21 - ESM 岡本

- 対象バージョン を 未定 にセット

#7 - 2018/02/26 02:40 - CV 高井

- ステータス を Resolved から Closed に変更

- 進捗率 を 70 から 100 に変更